

The 3rd ISMISS Asia Japan combined with the 13th MISS Summit Forum

演題動画作成・保存マニュアル

スライド付き講演動画の作成方法～アップまでの流れ

- 以下のステップより講演動画を作成ください。
データのアップロードは後日、ご案内させていただきます。



—目次—

①録音を始める前に	P3
②機器の準備	P4
③ナレーションの録音	P5
④録音中の操作方法	P6
⑤スライド毎の音声の確認の仕方	P7
⑥特定のスライドを録音し直したいとき	P8
⑦動画ファイルの作成方法	P10
※一般講演のみ音声無しスライドの作成方法	P12

①録音を始める前に

- 先生ご自身が作成された発表用パワーポイントのファイルをご用意ください。元データより、動画に加工する為のコピーファイルを作成します。
- 作成したコピーファイルを使用して音声の登録を行っていただきます。
- 動画を作成するにあたりスライドは以下の通り作成をお願いします。

1枚目 演題名

2枚目～ 講演用内容

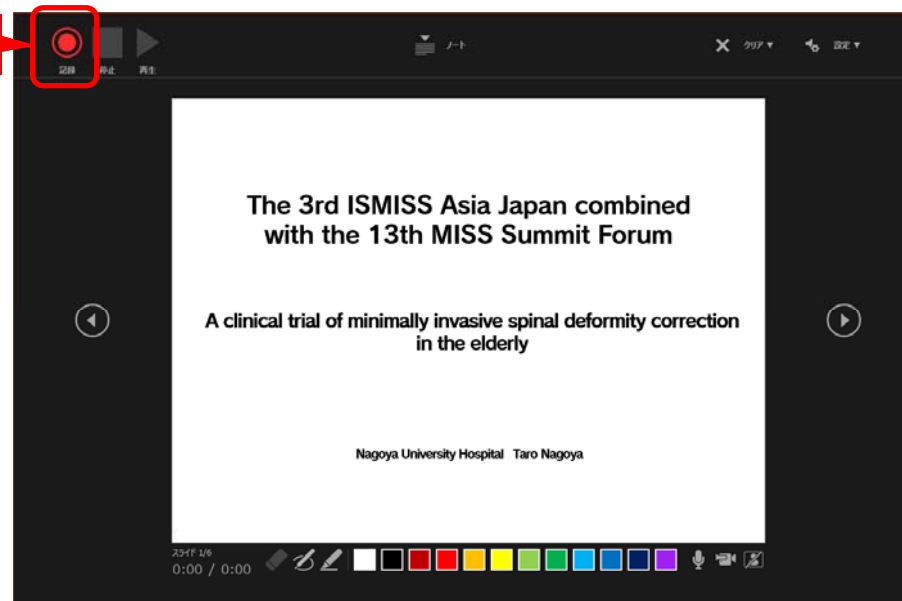
②機器の準備

- パソコン・マイクのご準備をお願いします。
- マイクの性能テストを行ってください。
(マイクがついているノートパソコンの場合は内臓マイクを、
マイクがついていないノートパソコン・デスクトップパソコンを使用する
場合は外付けのマイクをつないで音声の録音をお願いします。)
- 録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

③ナレーションの録音



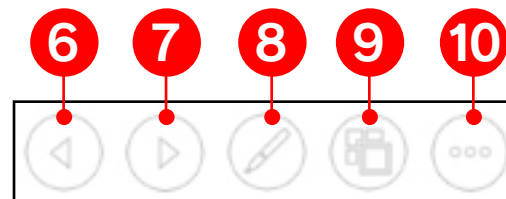
④記録を押すと録音開始



④録音中の操作方法



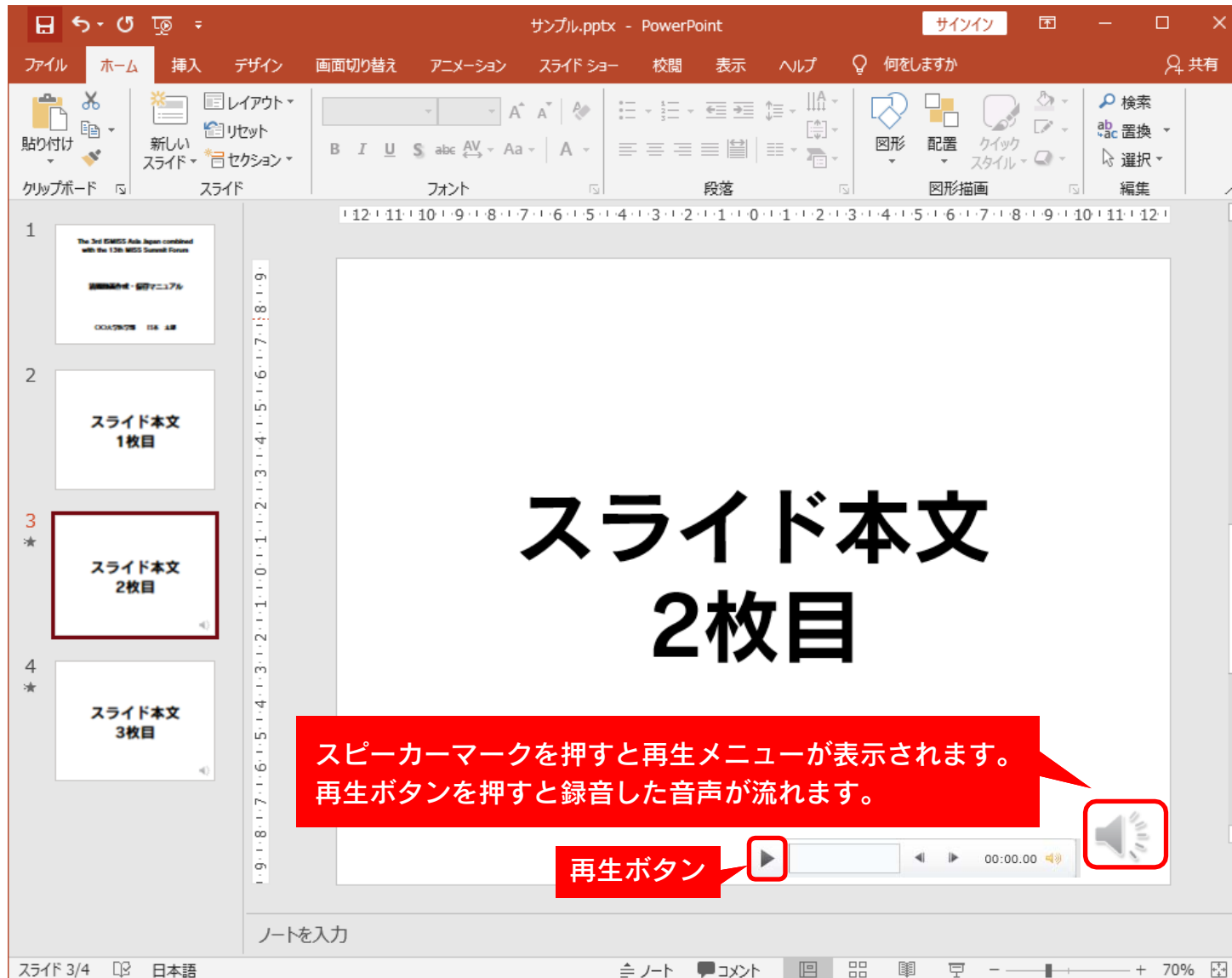
- 1 一時停止
- 2 停止
- 3 プレビューを開始
- 4 現在のスライドの録画時間
- 5 全スライドの録画時間
- 6 前のスライドに戻る
- 7 次のスライドへ移動する
- 8 マウスポインターの変更
(レーザーポインタやマーカー等を使用出来る。)
- 9 全スライドを表示して移動
- 10 タブメニューの表示



録音したナレーションは、スライドショーの「最初から」より確認することができます。



⑤スライド毎の音声の確認の仕方



⑥特定のスライドを録音し直したいとき

②画面上部に表示されているスライドショーをクリック

③スライドショーの記録をクリック

④現在のスライドから記録…をクリックすると再録音が始まる

The screenshot shows the PowerPoint interface with the 'Slide Show' ribbon selected. The 'Record' group contains three options: 'Record from this slide...', 'Record from beginning...', and 'Clear'. The 'Record from this slide...' option is highlighted with a red box and a callout. The slide content is 'スライド本文 2枚目'. The slide thumbnail on the left is also highlighted with a red box.

⑥特定のスライドを録音し直したいとき

一時停止 停止 再生

ノート

クリア

設定

録画中

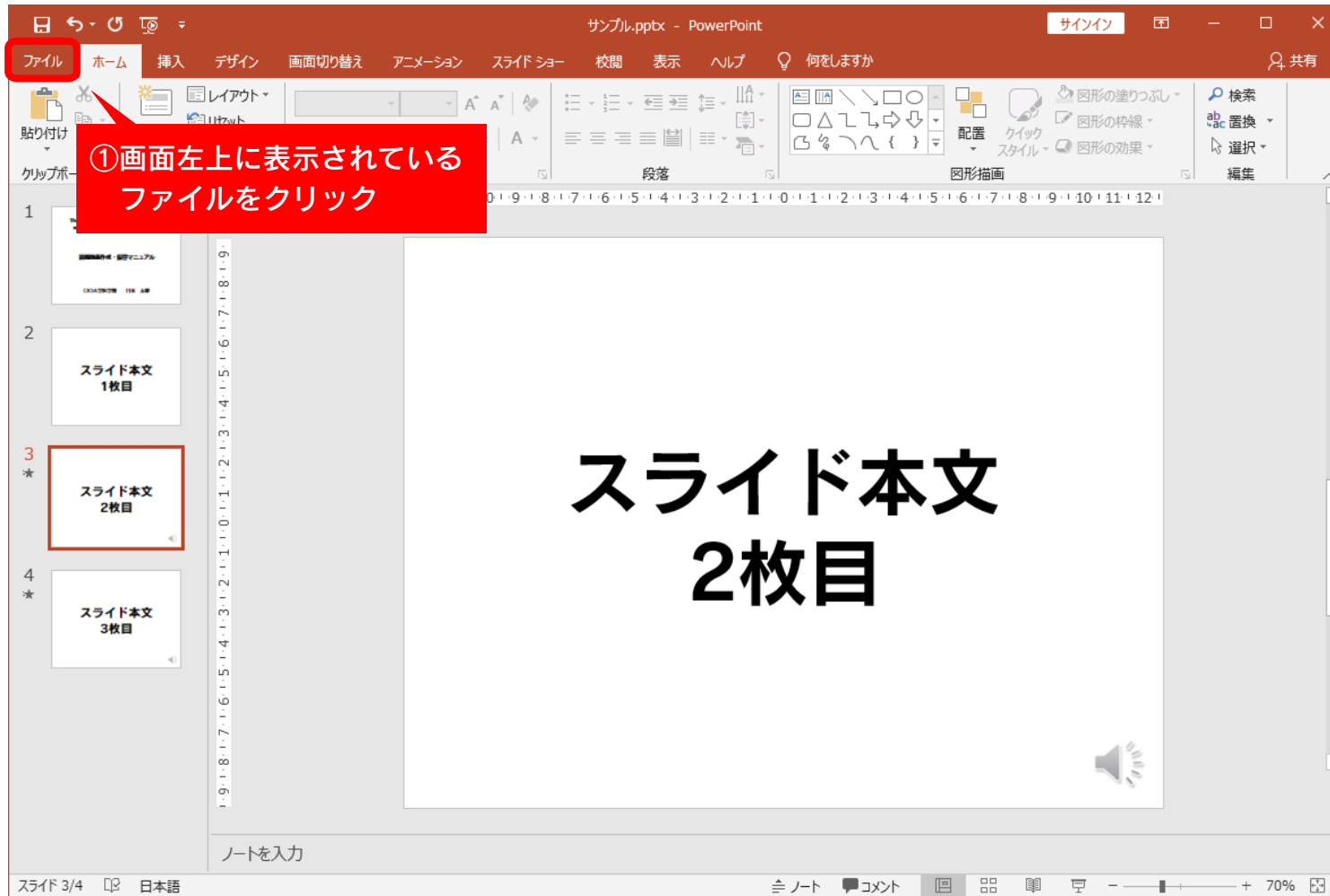
スライド本文 2枚目

次へ(N)
前へ(P)
最後の表示(V)
すべてのスライドを表示(A)
画面表示拡大(Z)
画面表示縮小(Z)
目的別スライドショー(W) ▶
スクリーン(C) ▶
ポインター オプション(O) ▶
スライドを最新の状態に戻す(D)
ヘルプ(H)
記録の一時停止(U)
スライドショーの終了(E)

⑤再録音終了後、右クリック>
スライドショーの終了を選択

スライド 5/6
0:13 / 0:13

⑦動画ファイルの作成方法



⑦動画ファイルの作成方法

② エクスポートをクリック

③ ビデオの作成をクリック

④ プレゼンテーション品質の項目を
中ファイルサイズおよび中程度の画質(960×720)に変更

⑤ 「記録されたタイミングとナレーションを
使用する」になっていることを確認

⑥ 「ビデオの作成」をクリック

⑦ ファイルを任意の場所に保存
※ファイル名は、演題番号_演者名を指定いたします。
また、拡張子が.mp4になっていることをご確認ください。

ファイル名(N): 11-12_演者名.mp4
ファイルの種類(O): MPEG-4 ビデオ (*.mp4)

タグ: タグの追加 タイトル: PowerPoint プレゼンテーション

ツール(L) 保存(S) キャンセル

※一般演題（口演）のみ音声無しスライドの作成方法

音声入り動画の作成が難しい場合は、一般演題（口演）に限りスライドのみ（音声無し）の登録を可能といたします。

PPT形式では登録不可となりますため、必ず下記の手順でスライドを保存してください。

エクスポート

- PDF/XPS ドキュメントの作成
- ビデオの作成
- アニメーション GIF の作成
- プレゼンテーション パック
- 配布資料の作成
- ファイルの種類の変更**

①ファイルの種類を変更をクリック

ファイルの種類の変更

プレゼンテーション ファイルの種類

- プレゼンテーション (*.ppbx)
PowerPoint プレゼンテーション形式で保存します
- PowerPoint 97-2003 プレゼンテーション (*.ppt)
PowerPoint 97-2003 プレゼンテーション形式で保存します
- OpenDocument プレゼンテーション (*.odp)
OpenDocument プレゼンテーション形式で保存します**
- テンプレート (*.potx)
新しいプレゼンテーションの基本形式として保存します
- PowerPoint スライド ショー (*.ppsx)
スライド ショーとして自動的に再生する形式で保存します
- PowerPoint 画像化プレゼンテーション (*.ppam)
各スライドを図としてプレゼンテーション形式で保存します

②OpenDocumentプレゼンテーションを選択

イメージ ファイルの種類

- PNG ポータブル ネットワーク グラフィックス (*.png)
各スライドを印刷品質イメージ ファイルで保存します
- JPEG ファイル交換形式 (*.jpg)
各スライドを Web 用品質イメージ ファイルで保存します

その他のファイルの種類

- 別のファイル形式として保存

③名前を付けて保存を押して任意の場所に保存する